



東っ子のあなたが主役！みんなで「東小物語2025」を紡ごう！



※「みんな」とは、児童、学校職員、保護者のみなさん、地域のみなさんです。

※「パートナーシップ」のもと、学校職員、保護者のみなさん、地域のみなさんと一緒に東っ子を育てていきましょう。

教育目標【東小マインド】

あかるく かしこく たくましく

東っ子が 目指す姿

「東小マインド」を胸に、自分にとっても、みんな(学級・学校、仲間、地域)にとっても最善を考え、行動する東っ子

～ふるさと五泉で今を生きる、未来を創る心・知恵・体を鍛える～

【仲間の絆を大切にする・言葉を使う力、情報を使う力、問題を見つける力を伸ばす】

私たちが目指す東小職員の姿

【尊敬と感謝を大切し、不易と流行を踏まえ、自・他者、学校、地域にとって最良を考え、実践する共同体の一員】

【あかるく】
心を豊かにする

【かしこく】
自ら学ぶ、
仲間と学ぶ

【たくましく】
やり抜く

【キー・コンセプト】

○対話的コミュニケーション○援助要請○互恵

- 東っ子をみんなで育てる。
 - 自分の役割を丁寧にを行う。
 - 「報告・連絡・相談・提案」を丁寧に言い、実践につなげる。
 - 当たり前のことを丁寧にを行う。(できる、できないではない。やるのが最良)
- 教育のプロとしての力量を高める。
 - 自らの強みを磨き、学校運営を通じ児童の成長へ還元する。
 - 同僚性を大切にし、共に教育実践を行う。
 - 不易を大切にしつつ、最新の知見を学び続け、教育課題に正対し解決に活かす。
- 子どもを勇気づける、活動の教育的価値づけをする。
 - 肯定的ボイスシャワー(勇気づけ)、傾聴、共感を大切にする。
 - 子どもの学びを教育目標に照らし価値づける。
- 情報を共有し、一人で抱え込まない。
 - 「困ったこと」「悩んでいること」は、管理職、同僚職員へ相談し、情報を共有し、支援を受ける。
 - 学校全体で課題を解決する職員集団になる。
 - 初動が大切。丁寧に、誠実、確実な保護者対応を行う。「誠意はスピード」である。
- 信頼される教職員であるために。自分と家族を守るために。
 - 非違行為はしない。法令を遵守する。
 - アンガーマネジメント力を高める。

【心理的安全性を確保する 知恵と環境づくり】

1心理的安全性を高める

- 自分や仲間が「話しやすい・助け合う・新しいことを歓迎する・挑戦する」ことのできる「東小風土」をつくる。
- 仲間の声に耳を傾け、共感し、最善なふるまいができるようにする。

2よりよい自分、関係性をつくる

- 多様な価値を認め、受容し、共感性を高めることができるようにする。
- 自己コントロールするスキルとソーシャルスキルを身に付けることができるようにする。

3丁寧な言葉づかいとふるまいができるようにする。

3 多様な場で安心して学ぶ

- 校内支援ルームの整備と運用
- ICTを活用した学びの保障

【聴き合い学び合う 授業づくり】

1聴き合い学び合う授業

- 子どもが主役の授業とするため、教師は教材研究に裏打ちされたファシリテーター(見る、傾聴する、つなぐ、問う・問い返す)となる。・広げる、深める。
- 児童の「傾聴」「援助要請」「探索的会話(質問、提案、思考)」「振り返り」を重視する。

2子どもの特性を踏まえた授業デザイン

- UDLに基づく授業と環境づくり
- 指導の個別化と学習の個性化を踏まえた授業と環境づくり

3自律した学習者に

- 達成目標と行動目標ともち、毎日学習できることを目指す。(学年×10分を推奨する。)
- 学習の習慣化を図る共通項を職員間、保護者学校間で共有し、共同実践する。(家庭での価値ある学習とする。)

【めあてをもち、やり抜く心と体づくり】

1最後までやりぬく心

- ～GRITを身に付ける～
- すべての教育活動において、「ガッツ、粘り強さ、自分から進んで行く、こだわりのある自分」であることを心掛ける。

2最後までやりぬく体

- ～セルフマネジメントできる～
- 「あいさつ(アイコンタクト・会釈・声)、時間の管理、十分な睡眠、整理・整頓ができる自分」となるよう生活習慣を整えることができるようにする。

3健康な心と体を支える食育

- ～家庭とも連携した食育の進め～
- 給食や家庭科、学級活動を通じ、心と体の健康につながる食生活が分かり、一人一人に適した食生活ができるようにする。

1 五泉東小・五泉の特色を生かした教科横断的な教育課程を創造し、進める。

- 五泉東小や学区の環境、五泉ならではの素材を活用した学習活動の創造と展開
- 「不易と流行」に根差した教育活動のアップデートと推進、学校運営等評価を活用した提案と挑戦

2 園、中学校との連携を強くし、子どもの育成に連続性・継続性を保障する。

- 接続カリキュラム(架け橋カリキュラム)共創、園児・児童と教育活動の情報共有(情報発信・合同研修)

3 教職員一人一人が、学校づくりの当事者意識をもち、学校運営に携わる。

- 学校経営ビジョンを理解、共有し、教職員一人一人の強みや個性を生かした教育活動の創造と推進
- 教職員一人一人の働き方に根差した学校ぐるみの働き方の見直しと改善

【東っ子が育つために、もっとも大切ですべての「基」となる場所】

- 家庭:子どもにとっての「最良・最高の安全基地」
- 地域:東っ子の愛着が育まれる場であり、東っ子に地域の伝統と文化を伝える場

50周年関連

3月：卒業証書授与式

2月：6年生を送る会

2月：長縄大会

1月：書初め

●聴き合う学び合う学習が十分にできる。

●自分をコントロールするスキル、仲間と心地よく生活できるスキルが高まる。

●次の学年の準備(心構え)をする。

●聴き合う学び合う学習ができる。

●自分をコントロールするスキル、仲間と心地よく生活できるスキルを発揮する。

11月：いじめ見逃しゼロ集会2

11月：読書旬間

11月：長距離記録会

●自分の学年の役割を果たすことができる。

10月：学習発表会・作品展 50周年関連

9月：縦割り班遠足(活動)

6月：読書旬間1

6月：いじめ見逃しゼロ集会1

●聴き合う学び合う学習で大切なことが分かる。

●自己コントロールするスキル、仲間と心地よく生活できるスキルが分かる。

●自分の学年の役割が分かる。

5月：運動会 50周年関連

4月：縦割り班仲間づくり

4月：学力検査

4月：1年生を迎える会

50周年関連 4月：入学式